

主の洗礼

ルカ 3・15-16、21-22

2022.1.9

カトリック高円寺教会
主任司祭 吉池好高神父

今日は主の洗礼の祝日です。今までの降誕節の季節が、今日の主の洗礼の祝日までです。

今日の福音は、お生まれになられたイエスがどのようなお方であるのかということをおわたしたちに示しています。洗礼者ヨハネが告げたように、そして今日は天の御父がその御子であるイエス様がどのようなお方であるのかということをおわたしたちに教えてくださっています。お生まれになられたイエス・キリストは天の御父のみ声によって、御父のみ心に適う、神様の最愛のお子であることがこのお声によってわたしたちに告げられています。

どこまでも父なる神様のみ心に従ってこの世の人生を生きられたイエス。最後はその御父の愛を示すために、わたしたちのために十字架の上に捧げてくださって、わたしたち全ての命の新たな源となってくださいました。わたしたちも皆、そのイエスによって開かれた新しい神様の命の中に、わたしたちが受けた洗礼によって生き始めた者たちです。その命が、御父のお望みのおりに、イエス・キリストが御父のみ心に従ってわたしたちに与えてくださったその命が輝くように、このミサを捧げて祈りましょう。

特に、今日成人を迎えられた方々の上に、いつも変わらない御父の、そして主イエスの、そして主イエスがわたしたちに与えてくださった聖霊が、わたしたちの中に耀き続けますように。神の子イエス・キリストの命に与った者として、改めて、頂いた洗礼の恵みを思い起こし、その洗礼の命に、神様の命の中に、どこまでも、これからどのようなことがあっても、それを輝かせて生きることを誓って、今日のごミサの後、対象の方の成人の祝福が行われます。その神様の祝福の中に、今日おいでになられたお一人だけでなく、この高円寺教会の共同体の中に、そして、今この困難な日本の中に成人式もままならない全ての若者たちの上に、神様の豊かな御加護があるように祈って、今日の成人式をお祝いしたいと思います。